

「恵庭市立図書館改修基本計画(案)」のパブリックコメントの意見募集結果及び意見に対する市の考え方について

1. 募集期間 令和8年5月1日(金)～6月1日(月)

2. 意見総数

持参	郵送	ファクス	電子申請	電子メール	意見箱	合計
0	0	0	7	1	1	9

3. 寄せられた意見(抜粋)

寄せられたご意見に対する考え方を以下のとおり説明いたします。

また、寄せられたご意見については、個人を特定する箇所やご意見以外の記述を除き、可能な限り原文のとおり掲載しております。

	寄せられた意見の概要	ご意見に対する恵庭市の考え方
1	<p>図書館改修工事とのことですが、これ以前に利用者の利便性を考えてみてはいかがでしょうか。中心部の活性化と都市計画の方向性に沿っているか。わざわざ恵み野地域まで高齢者や学生が出向くのは数少ないのではないのでしょうか。列車を利用する学生達が果たして現在の場所迄出向くのか甚だ疑問を呈します。緑町の分館には若者が多く立ち寄っています。費用効果を再検討するのも必要と考えます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>恵庭市立図書館は、建設から33年を経過しており老朽化が進んでいますが、目標耐用年数の60年まで27年を有しており、長寿命化を図りながら継続した利用を目指しています。</p> <p>本施設は、恵み野地区の開発時から、中心的な公共施設として位置付けられており、地域の学びと憩いの場として住民生活に必要な場となってきました。また、現在においては隣接する恵み野中央公園との一体的な利用環境の向上を図ることで、施設の利便性や地域全体の魅力向上に資するものと考えています。</p> <p>本改修計画にご理解の程、よろしくお願いいたします。</p>

2	<p>乳幼児をもつ母です。昨年、千歳市から恵庭市に引っ越して参りました。</p> <p>千歳市の「赤ちゃんタイム」という図書館イベントに毎月通っていたこともあり、恵庭市の「おはなし広場」「バルーン」も積極的に参加させていただいております。しかし、「おはなし広場」は参加者が少なく、私たち家族のみということもあり寂しく感じております。勝手ながら、なぜ参加人数が少ないのか？と考えたところ、対象年齢が分かりづらいことと、開催場所がとても入りづらく感じ、中の様子が見えないことが理由なのではないかと思いました。</p> <p>改修で気軽に参加できる部屋になればと思っています。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>改修基本計画 P13 に掲げた各諸室の活用方針では、「おはなしのへや」は児童図書スペースとの共用化としており、より開放的で利用しやすい空間づくりを目指しています。</p> <p>P19からのゾーニング計画では、当該エリアを比較的にぎわいのある『動』のゾーンとしての設定を想定しており、子どもの成長や発達段階に応じた読書環境の整備となるよう、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むこととしてまいります。</p> <p>また、イベント情報の発信方法や対象年齢の明記については、今後の運営に活かしてまいります。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供コーナーが奥にあるので司書さんの目が届かない。手前に持ってきては？特にトイレが暗くて一人で行かせるには不安。</li> <li>・本の街というには蔵書が古い。ほしいものをリクエストできない</li> <li>・もっと明るい空間にしてほしい</li> <li>・SDGS の絵本など蔵書がどこにあるのか非常に分かりづらい。</li> <li>・えにあすの本を恵み野本館にもってきたり、まわしてほしい。場所の割に本館の小学生の本が見劣る。</li> <li>・バルーンお話し会を色んな曜日やってほしい。小学生をターゲットにした英語の読み聞かせの場がほしい。</li> <li>・本を読みながら子供がおしゃべりできる場所が確保されてもいいのでは？</li> </ul>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>改修基本計画 P13 に掲げた各諸室の活用方針では、「おはなしのへや」を含む児童図書スペースは共用化により開放的で利用しやすい空間づくりを目指しています。</p> <p>P10 から記載していますが、市場調査における安心、安全な施設の実現といった意見も踏まえながら、リニューアル方針に掲げる居心地の良い空間を創出出来るよう、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むこととしてまいります。</p> <p>また、蔵書検索機能の改善やサインの充実により、利用者が求める資料を見つけやすい環境づくりを目指すほか、分館にしか配架していない本を企画的に展示するなど、全館での書籍の活用について、利用者の利便性向上に努めてまいります。</p> <p>バルーンお話し会や英語の読み聞かせなど、多様なイベント開催については、今後の運営において実施の可能性を検討してまいります。</p>

<p>4</p>	<p>子供が絵本好きで良く通ってます。小さな子供と絵本を読めるスペースが欲しい。読み聞かせしたり少し絵本のお話をしてもいい場所。今あるところは靴を脱がないと行けないし、段差もあって狭くて使いづらいです。せめて靴脱がなくても入れるスペースが欲しいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>改修基本計画 P13 に掲げた各諸室の活用方針では、「おはなしのへや」を含む児童図書スペースは共用化により開放的で利用しやすい空間づくりを目指しています。</p> <p>P19からのゾーニング計画は、あくまでもモデルであるため最終的には事業者の設計提案によるものとなりますが、子どもの成長や発達段階に応じた読書環境の整備となるよう、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むこととしてまいります。</p> <p>ただし、中央公園とつながる風除室設置によるスペースの狭隘化が課題となるため、実施設計段階において、限られたスペースの中での最適な配置を検討してまいります。</p>
<p>5</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 児童書の充実と読み聞かせなどを実施する場所の確保</li> <li>2. 新聞、雑誌購読コーナーの縮小</li> <li>3. 北海道及び郷土資料コーナーの充実</li> <li>4. 個別映像視聴コーナーの充実</li> <li>5. 蔵書検索ソフトと印刷機器の連動の改善</li> </ol>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>改修基本計画 P13 に掲げた各諸室の活用方針では、「おはなしのへや」を含む児童図書スペースは共用化により開放的で利用しやすい空間づくりを目指しています。</p> <p>P19からのゾーニング計画では、当該エリアを比較的にぎわいのある『動』のゾーンとしての設定を想定しており、子どもの成長や発達段階に応じた読書環境の整備となるよう、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むこととしてまいります。</p> <p>また、児童書の充実や地域の文化・歴史に関する資料の保管は、図書館の重要な役割と考えていることから、蔵書の充実と利用しやすい配置について今後の運営に活かしていくほか、新聞・雑誌コーナーや個別映像視聴コーナーについては、今の利用状況から、現状のニーズに応じた充実に努めてまいります。</p>

		<p>蔵書検索ソフトと印刷機器の連動については、蔵書検索ソフトの改善を図り、利用者が求める資料を見つけやすい環境づくりを目指してまいります。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントを求めるインパクトがない案内なので、もっとわかりやすい募集をすべき</li> <li>・改修基本計画(案)だけでは手に取る人はほとんど見ない</li> <li>・横文字の用語が多く、どんな意味か伝わりにくい</li> </ul>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>パブリックコメント募集の周知方法や情報提供の方法については、ご指摘の通り改善の余地があると認識しています。今後のパブリックコメント募集に際しては、より多くの市民にご参加いただけるよう、パブリックコメント制度の担当課とも相談してまいります。</p> <p>また、用語の分かりやすさについても、基本計画案に使用している専門用語については、ご指摘のとおり、市民にとってわかりにくい場合があります。今後、市民の皆様にとってより分かりやすい情報提供に努めてまいります。</p>

7	<p>本館にて半個室の仕切りのある自習スペースを増やして欲しい。今は、子供達やお年寄りの憩いの場になっているのはわかるが、北広島の図書館や、えにあすのように、半個室の様な勉強するスペースをある一定数以上確保して欲しい。年寄りばかり我が物顔で寛いでいるのでは、本当に足が遠のいてしまう。小学生や中学生や高校生、専門学校や大学生、勉強したい社会人が人を気にしないで読書や勉強に”集中”できる「えにあす」以上のスペースを「恵み野」にも作って欲しい。</p> <p>また、雑誌や娯楽本ばかりではなく、子供たちが借りやすいように科学雑誌やしっかりとした教育本などのまともな蔵書を増やして欲しい。小学校の図書館は学年ごとに使用できる時間が決まっています「自由に」借りられないとの事で非常に困っているので、行きたくない図書館ではなく、行って借りたくなる、そして読書や勉強をしたくなる図書館に変わって欲しい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>ご指摘の通り、集中して学習・読書ができるスペースの確保は、利用者ニーズの重要な要素として認識しています。改修基本計画では、『つながる図書館』というリニューアル方針の下、P19からのゾーニング計画では、施設内を「動」と「静」のゾーンに分けた上で、機能の再整理を行うこととしています。本ゾーニング計画は、あくまでもモデルであるため最終的には事業者の設計提案によるものとなりますが、「静」のゾーンにおける利用者が集中できる環境づくりとなるよう他の先進事例も参考にしながら、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むことを検討してまいります。</p> <p>科学雑誌や教育本など、児童・生徒向けの質の高い蔵書の充実については、行きたくなる図書館の実現を目指し、今後の運営に活かしてまいります。</p>
8	<p>いつもありがとうございます。とてもよく利用させていただいております。建物も管理され職員の方もとても対応が良く快適です。</p> <p>まずは、恵み野から移転はしないようお願いしたいです。あと 15 年で定年。その後は今よりも利用したいです。そこで、現状から更に良くしていただきたい点があります。読書を 1 人で楽しめる席を増やして欲しいです。そして、勉強が気楽に 1 人でできるスペースも拡充して欲しい。子供達も図書館は快適と言っておりますが、現状の自習室は無機質で逆に集中出来ないと言っております。それは私も感じます。広さはあるものの、長テーブルに椅子のみで、圧迫感があり集中出来ません。</p> <p>私がとても気に入ってるのが、入り口入ってすぐ左の窓際席です。パソコンも使え、仕切りもあり集中出来るととてもイイ席です。このような席をもっと増やしていただきたいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>また、日頃のご利用と温かいお言葉をいただき、感謝申し上げます。</p> <p>本改修基本計画では、『つながる図書館』というリニューアル方針の下、P19からのゾーニング計画では、施設内を「動」と「静」のゾーンに分けた上で、機能の再整理を行うこととしています。本ゾーニング計画は、あくまでもモデルであるため最終的には事業者の設計提案によるものとなりますが、個人で読書や学習に集中できるスペースの確保や、窓際の採光を活かした個別席の充実について他の先進事例も参考にしながら、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むことを検討してまいります。</p>

	<p>帯広市の図書館がとても良かったです。規模は違えど参考になると思います。 是非ご検討いただきたいです。よろしくお願いします。</p>	
--	--------------------------------------------------------------------------	--

<p>図書館改修計画における「動と静のゾーニング」について、既存の建物を活かしながら検討されている点は理解しており、増築案には賛成しています。そのうえで、現在のゾーニング案については、動と静の配置を逆にした方が、利用者の行動や公園とのつながりにより合うのではないかと感じています。特に、公園へ抜けるサブエントランスが「静のゾーン」に位置づけられている点は、目指している“開放感”や“回遊性”を考えると、むしろ「動」のエリアに入る方が自然ではないでしょうか。主玄関は従来の図書館らしい落ち着いた「静」から始まり、奥へ進むにつれて南側の明るい窓へと視界が開け、さらに公園へとつながる動線が生まれる構成の方が、利用者にとっても分かりやすく、図書館と公園の一体的な利用が進むように思います。また、子どもが泣いてしまったときに、すぐ公園へ連れ出せる動線があると保護者にとっても安心です。イベントの際にも、屋外スペースと連動した企画がしやすくなり、図書館の活動の幅が広がるのではないのでしょうか。</p> <p>9 会議室については、今後「つながる図書館」を掲げるのであれば、従来とは少し違った使い方が求められるようになると思います。図書館ボランティアだけでなく、多様な団体が集まりアイデアを出し合い、“地域の活動が生まれる場として活用される”そのためにも、電子機器の充実や安定した Wi-Fi 環境など、ICT 面の整備があると嬉しいです。</p> <p>さらに、「本と人がつながる」「人と人がつながる」「地域や組織がつながる」という理念を実現するためには、AI を含むデジタル技術の活用も大切だと感じています。例えば、外国人向けの多言語対応や子ども向けのやさしい言葉で案内してくれる AI レファレンス、スマホと連動して書棚まで案内してくれる館内ナビ、利用者の好みに合わせて本を提案してくれるレコメンド機能、市民活動やイベントテーマに合わせた資料の提案、子どもの調べ学習のサポート、町内会の自主広報紙のデジタル化など、図書館が“つながりの拠点”として新しい役割を果たす可能性が広がると思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>本改修基本計画では、『つながる図書館』というリニューアル方針の下、P 19からのゾーニング計画では、施設内を「動」と「静」のゾーンに分けた上で、機能の再整理を行うこととしています。</p> <p>本ゾーニング計画は、あくまでもモデルであるため最終的には事業者の設計提案によるものとなりますが、公園へ抜けるサブエントランスの位置づけと、主玄関から公園へとつながる動線構成は、図書館と公園の一体的な利用を促進する上で重要な要素と認識しています。ご指摘の視点は、図書館の活動の幅を広げるものとして、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むことを検討してまいります。</p> <p>また、図書館の ICT 環境整備は、『つながる図書館』の実現に資するものと考えております。電子機器の充実や安定した Wi-Fi 環境などの ICT 面の整備は、地域の活動が生まれる場として、図書館利用を促進するものと考えていることから、事業者公募時の要求水準書(仕様書)に、これらの要件を盛り込むことを検討してまいります。</p> <p>第 2 期読書活動推進計画においても「外国人に向けたサービスの推進」は新たな取り組みとして搭載しています。ICT 環境整備を活用した外国人への対応はリニューアル方針である「つながる図書館」にも資するものと考えていることから、今後の運営において実施の可能性を検討してまいります。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

また、恵庭市でも外国人住民が増えており、図書館が地域とのつながりの入口になる役割はますます大きくなっていると感じます。館内案内や利用方法の説明については、多言語表示や「やさしい日本語」での表記が充実すると、より多くの方が安心して利用できると思います。多言語検索や生活情報コーナー、外国語絵本や学習教材の充実なども、地域で暮らすうえでの助けになるのではないのでしょうか。AI レファレンスや館内ナビの多言語化は、職員の負担を増やさずに外国人利用者の利便性を高める手段としても有効だと思います。

すぐにすべてを実現するのは難しいかもしれませんが、図書館が“つながりの拠点”として新しい取り組みに挑戦していくことを期待しています。今回の改修が、恵庭市の歴史ある図書館の落ち着きを大切にしながらも、公園との連携や市民活動の活性化を促す“新しい図書館像”につながることを願っています。